

日本皮膚科学会

東日本学術大会 半世紀の歩み

杏林大学医学部皮膚科学教室

- 18) 母斑・母斑症 池田重雄 (埼玉医大)
- 19) 角化と角化症－10年の軌跡とこれからの展望－ 鈴木啓之 (日大)
- 20) 乾癬 大城戸宗男 (東海大)
- 21) 無菌性膿疱症の発症機序とその治療 田上八朗 (東北大)
- 22) 薬疹のみかた考えかた－特に免疫学的側面－ 池澤善郎 (横浜市大)
- 23) 表在性真菌症における諸問題－2, 3の問題に関する研究報告 高橋伸也 (秋田大)
- 24) 細菌学的皮膚疾患 高橋 久 (帝京大)
- 25) ウイルス性皮膚疾患 新村真人 (慈恵医大)

第51回日本皮膚科学会東日本学術大会 昭和62年10月17日、18日

会長 肥田野 信教授 (東女医大) 東京女子医大

プレジデンシャル・アドレス

P X E (弾力線維性仮性黄色腫) 肥田野 信

シンポジウム

皮膚と消化器

- 1) 腫瘍性消化器疾患と皮膚病変 日野治子 (関東中央)
- 2) 腫瘍性消化器疾患と皮膚病変 長廻 紘 (東女医大内科)
- 3) 腫瘍性消化器疾患と皮膚病変 井上勝平 (宮崎医大)
- 4) 潰瘍性消化器疾患と皮膚病変：皮膚科から 斉藤隆三 (国立横浜)
- 5) 帯状疱疹患者における上部消化器病変の検討 漆畑 修 (東邦大大橋)
- 6) 潰瘍性消化器疾患と皮膚病変 長廻 紘 (東女医大内科)
- 7) 消化吸収障害と皮膚病変 加藤泰三 (東北大)
- 8) 消化吸収障害と皮膚病変 小幡 裕 (東女医大消化器内科)

- 9) 実質性消化器疾患と皮膚病変 北村啓次郎 (埼玉医大医療センター)
- 10) 薬疹と肝障害 中條知孝 (杏林大)
- 11) 実質性消化器疾患と皮膚病変—特に肝疾患を中心として 松崎松平 (東海大東京病院消化器肝臓病センター)

- 特別講演
- I. 染色体から遺伝子へ—染色体の分子構築とその異常 神田尚俊 (東女医大解剖)
  - II. がん遺伝子—正常の機能と発がん性の獲得 豊島久真男 (東大医科研)
  - III. 遺伝子工学—その基礎と医学への応用 村松正實 (東大第1生化学)
  - IV. 先天異常の遺伝疫学—要因解析から先天異常モニタリングまで 松井一郎 (国立小児小児医療研究センター小児生態研)
  - V. 皮膚科領域における遺伝性疾患への対処—診療のポイントと予防の試み 橋本 功 (弘前大)

モーニングセミナー

- 1) 乾癬にみられる免疫現象について 金子史男 (北大)
- 2) H L Aと皮膚疾患を中心に—尋常性白斑、ベーチェット病、スイト病を中心に 溝口昌子 (帝京大)

第52回日本皮膚科学会東日本学術大会

昭和63年9月24日、25日

会長 西山茂夫教授 (北里大)

厚木市文化会館

プレジデンシャル・アドレス

北里大学皮膚科膠原病外来のあゆみ 西山茂夫

特別講演 What the dermatologist should know about adipose tissue  
Ryan, T. J. (Oxford大)

Rosacea : Etiology, Classification and Therapy  
Plewig, G. (Düsseldorf大)

- 招待講演 I. Arsenical Cancers at "Black Foot Disease" Endemic Area in Southern Taiwan. 余 幸司 (高雄医学院, 台湾)
- II. A Study of Cutaneous Tuberculosis Kullavanijaya, P. (Inst. of Dermatol, Thailand)
- 教育講演 I. 病理よりみた真菌感染 奥平雅彦 (北里大病理)
- II. ロイコトリエンの炎症における役割 鹿取 信 (北里大薬理)
- III. 日本で近年注目される皮膚科領域の寄生虫症 伊藤洋一 (北里大寄生虫学)
- IV. 膠原病の内科的診方 柏崎禎夫 (北里大膠原病内科)
- V. 全身性血管炎と皮膚血管炎の相違点と接点 細田泰弘 (慶応大病理)
- VI. 皮膚疾患の漢方治療 大塚恭男 (北里研東洋医学研)

シンポジウム I

膠原病診療の問題点

- 1) S L Eの皮膚症状 西脇宗一 (東邦大大橋)
- 2) S C L Eの独立性 長島正治 (杏林大)
- 3) 強皮症の病型と治療 石川英一 (群馬大)
- 4) 皮膚筋炎における筋症状の評価と皮膚症状の治療 肥田野 信 (東女医大)
- 5) Sjögren 症候群に見られる皮膚病変 片山一朗 (北里大)
- 6) M C T D及びoverlap症候群 西川武二 (慶応大)

シンポジウム II

アトピー性皮膚炎：最近の治療とその評価

- 1) ダニ抗原の減感作療法 (中和法) 権東 明 (東医大)

- 2) 食事療法 松田三千雄 (札医大)
- 3) 食事療法 藤澤重樹、山本裕子、徳田安章 (東医大)  
森岡貞雄 (日大)
- 4) 細菌ワクチン療法 向井秀樹 (北里大)
- 5) P U V A療法 吉池高志、中島澄乃、小川秀興 (順天堂大)
- 6) 薬物療法 松尾聿朗 (東海大)
- 7) 漢方療法 野口 允 (明海大)

#### オフィスダーマトロジー

まちがしやすい皮膚疾患 井上勝平 (宮崎医大)

#### ワークショップ I

皮膚真菌症における組織応答－発症病理へのアプローチ

- 1) 皮膚真菌症における免疫組織化学的検討 田沼弘之、岩崎 雅 (北里大)
- 2) A T Lの皮疹に一致して浅在性白癬を生じた症例について 林 紀孝、清水昭彦、高野美香、市岡俊幸、利谷昭治 (福岡大)
- 3) 汎発性白癬性肉芽腫の組織化学 中嶋 弘、黒沢伝枝、高橋泰英、家本玄二郎 (横浜市大)、西山千秋 (日大)
- 4) スポロトリコーシスにおける組織内菌要素の検討－電顕的観察例を含めて－ 比留間政太郎、志水達也、大畑弘幸、川田 暁、久木田 淳 (防衛医大)
- 5) スポロトリコーシスにおける発症病理 高瀬孝子、上野賢一 (筑波大)、久米 光 (北里大)
- 6) クロモミコーシスにおける transepidermal elimination 奥田長三郎、伊藤雅章、佐藤良夫 (新潟大)、岡 吉郎 (長岡日赤)

## ワークショップII

### 血管障害と内皮細胞

- 1) 皮膚結節性動脈周囲炎20例の臨床病理学的検討 陳 科榮、西川武二 (慶応大)、細田泰弘 (同病理)
- 2) immune complexの動脈壁への沈着機序と内膜障害について 幸田 衛、荒川雅美、植木宏明 (川崎医大)
- 3) 好中球による皮膚微小血管内皮細胞障害 増澤幹男、浅井俊称、大川 司、片山一郎、西岡 清、西山茂夫 (北里大)
- 4) 血管内皮細胞のin vitroにおける survival に対する各種 growth factor の影響 江藤隆史、五十嵐敦之、石橋康正 (東大)、竹原和彦 (東大分院)
- 5) ヒト皮膚微小血管内皮細胞の免疫機能分子について 窪田泰夫、島田眞路 (山梨医大)、Lawley, T. J. (NIH)
- 6) L A K細胞による血管内皮細胞傷害 浅井俊称、大川 司、増澤幹男、西岡 清 (北里大)

## ワークショップIII

### 水疱症に関する今日の話

- 1) ヒトモノクローナル抗体による類天疱瘡抗体多様性の検討 橋本 隆 (慶応大)
- 2) 培養D J M-1 癌細胞における類天疱瘡抗原の検索 山根康弘、北島康雄、矢尾板英夫 (自治医大)
- 3) 後天性表皮水疱症 (E B A) 抗原の性状について 吉池高志、小川秀興 (順天堂大) Briggaman, R. A. (North Carolina 大)
- 4) 類天疱瘡抗体のIgG subclassについて 鈴木正之、矢尾板英夫 (自治医大)
- 5) 水疱性類天疱瘡におけるロイコトリエンの役割 川名誠司、西山茂夫 (北里大)

- 6) カプトプリルにより誘発された天疱瘡様皮膚病変 谷口滋、野村佳弘 (金沢大)

#### ワークショップⅣ

##### 表皮細胞と免疫

- 1) T細胞の表皮親和性における cell adhesion molecules の役割 塩原哲夫、守屋則子、後藤千絵、長島正治 (杏林大)
- 2) 術後紅皮症とTENの免疫病理学的検討 豊田裕之、水口美知、肥田野 信 (東女医大)
- 3) ヒト表皮細胞における CD3<sup>+</sup>、TcR<sup>+</sup> (T細胞抗原レセプター) 細胞の検討 横関博雄、片山一郎、西岡 清 (北里大)、Forster, C.A., Stingl, G. (Wien大)

#### ワークショップⅤ

##### hairに関する新知見と疾患への応用

- 1) 正常毛組織の発生と構造：とくに透過型電顕による観察 伊藤雅章 (新潟大)
- 2) 毛組織の超微立体構築について 村井博宣 (秋田大)
- 3) 毛発生および成長期毛組織における細胞増殖：bromodeoxyuridine (BrdU) 染色による検討 手塚匡哉、伊藤雅章、伊藤 薫、佐藤良夫 (新潟大)
- 4) 毛包周囲の硝子膜を特異的に認識するモノクローナル抗体Hya-1について 衛藤 光、塚本宏太郎、勝岡憲生、稲村圭一、西山茂夫 (北里大)
- 5) hair follicle cellsとepidermal keratinocytesの相違点について -培養細胞による検討- 桑名隆一郎、荒瀬誠治、定本靖司、神野公孝、武田克之 (徳島大)
- 6) C3H 新生仔マウスの毛包細胞培養方法 谷垣範子、橋本 晃、兼久秀典、政本幸三 (サンスター基礎研)、喜多野征夫 (大阪大)

- 7) 培養ヒト毛乳頭細胞を免疫原としたモノクローナル抗体の作製—第1報— 勝岡憲生、稲村圭一、衛藤 光、竹崎伸一郎、西山茂夫 (北里大)
- 8) ヒト毛乳頭部細胞における5 $\alpha$ -reductase活性の測定 板見 智、倉田莊太郎、高安 進 (大分医大)

#### ワークショップVI

melanogenesis に関する今日の話題

- 1) 正常表皮メラノサイトにおける mixed melanogenesis 中川秀己、江藤隆史、石橋康正 (東大)、芋川玄爾 (花王研)
- 2) 全身性白皮症の毛髪中 eumelanin pheomelanin 量、尿中・母斑病巢中 5-S-CD 値および尿中 5H6MI-2-C 値について 齋藤範夫、原 弘之、柴田明彦、深田栄俊、森嶋隆文 (日大駿河台)
- 3) メラニン産生細胞における  $\gamma$ -glutamyl transferase 米元康蔵、近藤滋夫、西山茂夫 (北里大)
- 4) 正常ヒト皮膚メラノサイトの形質発現と増殖 堀越貴志、小野寺英夫 (札医大)、阿久津 裕 (札幌通信)
- 5) 正常ヒト培養色素細胞に対するヒスタミンの効果：色素性蕁麻疹の色素沈着は高濃度のヒスタミンが関与する可能性がある 前田憲寿 (資生堂基礎科学研)、富田 靖、田上八朗 (東北大)
- 6) 皮下静脈走行に一致して生じた線状の後天性白斑 古賀道之、関 雅子、馬嶋眞喜子 (東医大)

第53回日本皮膚科学会東日本学術大会

平成元年9月9日、10日

会長 上野賢一教授 (筑波大)

つくば市、筑波大学会館

プレジデンシャル・アドレス

本邦における皮膚放射線療法の歴史と展望 上野賢一



- 教育講演
- I. 新しい遺伝学的アプローチ 浜口秀夫 (筑波大遺伝学)
  - II. ウイルスのヒト発癌における関与—成人T細胞白血病を中心に— 三輪正直 (筑波大生化学)
  - III. 悪性組織球症 小島 瑞 (水戸済生会病理)
  - IV. インターフェロン/サイトカイン研究の最近の動向—特に臨床応用と関連して— 山崎修道 (国立予防衛生研)
  - V. 臨床からみた補体 田村 昇 (筑波大免疫)
  - VI. アトピー性皮膚炎と眼病変 清水昊幸 (自治医大眼科)
  - VII. 真菌症の基礎 長谷川 篤彦 (東大農学部)

招待講演 Role of epidermal cytokines in inflammatory skin diseases Luger, T. A. (Wien 大)

特別講演 Immunological aspects of atopic dermatitis(AD) Schöpf, E. (Freiburg大)

オフィスダーマトロジー

乾癬治療法の変遷 大城戸宗男 (東海大)

シンポジウム I

シクロスポリン

- 1) 序説 中川秀己 (東大)
- 2) 薬理作用及び眼科領域での使用経験 望月 学 (東大分院眼科)
- 3) 表皮細胞に対する影響 加藤直子 (北大)
- 4) リンパ球に対する影響および各種誘導体の検討 古江増隆 (東大)
- 5) 乾癬に対する併用療法の試みおよび展望 竹松英明 (東北大)
- 6) 自己免疫性水疱症に対する使用経験 加藤英行 (自治医大)

7) まとめ 馬場 徹 (筑波大)

## シンポジウムII

### 真菌症の新しい治療法

- 1) 序説 香川三郎 (東医歯大)
- 2) イトラコナゾール内服による治療 高瀬孝子 (筑波大)
- 3) テルビナフィン内服による治療 加藤卓朗 (東医歯大)
- 4) 温熱療法 仲 弥 (慶応大)
- 5) レーザー治療 渡辺晋一 (帝京大)
- 6) ロイコトリエンB<sub>4</sub>外用による治療 片山 洋 (自治医大)
- 7) プロテアーゼインヒビターによる真菌症治療の試み 吉池高志 (順天堂大)
- 8) まとめ 高瀬孝子 (筑波大)

第54回日本皮膚科学会東日本学術大会 平成2年9月22日, 23日

会長 長島 正治教授 (杏林大) 東京、京王プラザホテル

### プレジデンシャル・アドレス

色素性痒疹—その出会いから— 長島 正治

記念講演 東日本学術大会を回顧して 篠野 倫 (慶応大)

特別講演 I. Sjögren's Syndrome : Cutaneous Vasculitis and Nervous System Disease Provost, T. T. (Johns Hopkins大)  
II. Immunologic Features of Psoriasis Baadsgaard, O. (Copenhagen大)

教育講演 I. 現代社会と心のストレス 小此木 啓吾 (慶応大精神科)  
II. 現代分子遺伝学における酵母の役割 深沢 俊夫 (慶応大微生物)

- III. 膠原病腎障害の臨床—SLEを中心として— 長沢 俊彦 (杏林大内科)
- IV. MHCクラスII分子結合能を示す細菌外毒素によるT細胞活性化機構の解析 —ぶどう球菌やレンサ球菌外毒素による皮膚発疹との関連性について— 内山 竹彦 (東女医大微生物)
- V. 生体膜の組織細胞化学 平野 寛 (杏林大解剖)
- VI. Immunity in Dermatophytosis Hay, R. J. (Guy病院, 英国)

シンポジウム I.

エリテマトーデスをめぐって

オーガナイザー：西川 武二 (慶応大)

西岡 清 (東医歯大)

- 1) はじめに 西川武二 (慶応大)
- 2) 抗核抗体と臨床症状 三森経世 (慶応大内科)
- 3) シェーグレン症候群と亜急性皮膚エリテマトーデス 天野佳子 (慶応大)
- 4) 新生児エリテマトーデス 金子史男 (福島医大)
- 5) 抗SS-A/SS-B抗体と薬剤 宮川幸子 (奈良医大)
- 6) 抗リン脂質抗体と臨床症状 片山一郎 (東医歯大)
- 7) 男性SLE患者の臨床的解析 土田哲也 (東大)
- 8) 結節性皮膚ループスムチン症 狩野葉子 (杏林大)
- 9) むすび 西岡 清 (東医歯大)

シンポジウム II.

乾癬の治療 —私はこのようにしている—

オーガナイザー：大城戸 宗男 (東海大)

大河原 章 (北大)

- 1) はじめに 大城戸宗男 (東海大)

- 2) 開業医は乾癬患者にどんな治療をしているか 原 紀  
道 (鎌倉市)
- 3) 大宮赤十字病院における乾癬の治療 竹村 司 (大宮日  
赤)
- 4) 私の尋常性乾癬の治療 根本 治 (札幌斗南)
- 5) 国立仙台病院における乾癬の診療 笠井達也、大河内亨  
子 (国立仙台)
- 6) 弘前大学皮膚科における乾癬治療の現状 橋本 功 (弘  
前大)
- 7) 日本医大付属病院では、このように乾癬を治療している  
本田光芳 (日医大)
- 8) むすび 大河原 章 (北大)